



12月のほけんだより

令和3年11月29日

しんあい保育園

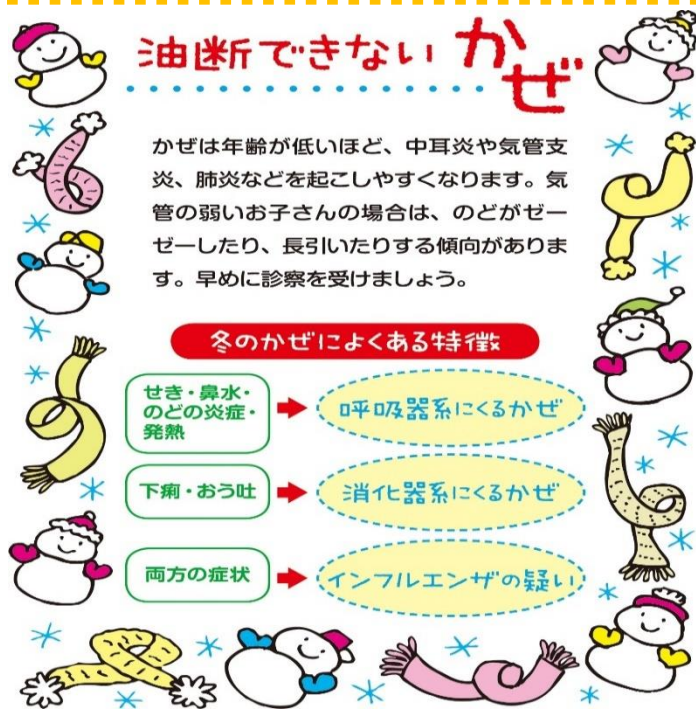


年の瀬を迎え、何かとあわただしい12月。生活リズムが崩れがちで、また感染症も流行る時期です。子ども達にとってはクリスマスに年末のお休みと、楽しみがいっぱいの月ですが、体調管理には十分気を配っていきましょう。

11月はアデノウイルス感染症でお休みする園児がいました。寒さが一層厳しくなってきたので体調を崩す子どもが増えることが予想されます。引き続き、37.0℃で連絡、37.5℃でお迎えの対応を取らせていただきますので、よろしくお願いします。

熱の出た兄弟姉妹も一緒にお休みして頂いておりましたが、コロナウイルスの感染状況が落ち着いている為、兄弟姉妹が熱がない場合は、12月より登園を可能にしていきます。また、鼻水、咳などのいつもと違う症状がある場合は早めの受診をお願いします。

新型コロナウイルス感染症が疑われる場合の対応は、今までと同じです。(ほけんだよりの裏面にフローを載せてあります)



秋冬のスキンケア 3か条

秋冬の乾燥した空気は、デリケートな子どもの肌には大敵。放っておくと、かゆかゆ、かさかさになってしまいます。「こまめに、丁寧に」日常的なケアをしてあげてください。

① たっぷり保湿

保湿剤は、お風呂上がりには必ず塗りましょう。肌に湿り気があるうちに使うと、角質層に水分を閉じ込められるので効果的。

② 清潔を保つ

顔に汚れなどが付いていたらきれいにふいて。お風呂ではごしごしこすらず、せっけんを泡立てて優しく洗います。

③ 刺激を少なくする

直接肌にふれる衣類は綿素材がお勧め。ポリエステルなどの合成繊維は静電気を起こしやすいため、皮膚を刺激してかゆみのもとに。

「感染症胃腸炎」

感染症胃腸炎は、細菌やウイルスによる感染症です。毎年秋から冬の季節に流行する病気で、とても感染力が強いため注意が必要です。

【原因】……冬はノロウイルス、ロタウイルスが代表的です。

【感染経路】…病原体が付着した手で口に触れる接触感染、汚染された食品を食べることによる経口感染があります。感染患者の便や嘔吐物からの二次感染にも注意が必要です。

【症状】……下痢、嘔吐、吐き気、腹痛、発熱など。病原菌により異なります。

ロタウイルスに感染した場合は、便が白っぽくなります。

【治療法】……激しい下痢が続くので脱水にならないように水分補給をし、安静にします。

【お家での予防ポイント】

★排便後や調理、食事の前に石鹸と流水で手を洗いましょう。

★二枚貝や鶏肉などを調理する時は、中まで十分に加熱してください。

【保育園での対応】…複数回の嘔吐や下痢が見られた時や、明らかにいつもとはお子さんの様子が異なる場合は保護者の方に連絡を入れます。

【登園のめやす】……嘔吐、下痢等の症状が治まり普通の食事が取れる事。

